

令和2年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	サクスクリエーション 合同会社	代表者	高橋 清彦	法人・ 事業所 の特徴	小規模多機能の他に居宅介護支援、地域密着型通所介護、訪問介護、障害者相談支援、有料老人ホーム、児童発達支援、放課後等デイサービスの事業所があり、4月からは定期巡回・随時対応型訪問介護看護のサービスも始める予定。幼児からお年寄りまで様々な交流に向けて、多機能性ある柔軟な支援をし、利用者の生きる力を広げ生活そのものを支援し、地域との関わりを大切にする。また、施設併設のカフェやアリガト書店など地域の方々にも気軽に利用して頂けるスペースもあり、更に繋がりを広げる取り組みをしている。
事業所名	サクス小規模多機能型 居宅介護やすらぎ	管理者	中島 佳太		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	5人	人	1人	1人	人	5人	人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価前の事前研修の継続と研修の継続 開催場所の検討（サクスだけでなく、公民館や振興センター等） 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価前に9月の全体ミーティングの際に時間を設け個人評価から事業所評価までの流れや、スタッフ個別評価・評価項目の詳細を説明し記入方法の指導等の研修を行なった コロナ感染予防対策によりサクスでの勉強会も開催できなかったが、予防対策を万全にして開催できる方法を検討していく（開催場所は引き続き、サクスだけでなく、公民館や振興センター等も検討） 	<ul style="list-style-type: none"> 外部評価を実施し、課題等の洗い出しをする経過が見え、事業所が良くなろうと努力していると感じる チーム担当性が上手く機能するように情報共有・取得方法を具体的に決めてはどうか 全体的にできてないという回答者が一定数あるのが残念 自己評価の共有・改善計画も具体的で達成可能な計画になっており取り組みもできている（他、同類意見1件） 積極的に取り組んでいる（他、同類意見2件） 外部者にとって事業所の姿は分かりづらい、具体的に【問題点→対策】、【利用者ニーズ→支援内容】これらの結果などがわかる事例などがあれば評価しやすい 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価前の事前研修は継続し、より評価基準に対する理解を深め、できているという評価にもっていけるよう全職員で底上げを図る それぞれの職員の目標を明確化し、一人で進めるのではなく定期面談等用いて進捗状況、困っている事など聞き取りしながら達成に向けて取り組む 運営推進会議で利用者ニーズに対しての具体的な支援内容や結果を事例を通して報告させて頂く

<p>B. 事業所の しつらえ・環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な施設内外の環境整備 季節感や生活感を取り入れた居心地の良い環境と安全な環境づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 例年と同じくお盆の時期に施設周りの草刈りと清掃、年末に施設内各所の大掃除を実施した。日常的な清掃も日ごとの担当者が実施している おやつや食事で旬の食材を召し上がって頂いたり、おやつ作りの過程で季節の果物など見たり触れたりしてもらったり、施設内でできるイベント（クリスマスはキャロリング・正月は羽子板飾ったり書初めしたり）等で季節を感じて頂ける工夫をした 保健所に助言頂きコロナ感染予防の具体的な対策立案・実践を行なった。利用者、家族側にも感染対策のお願いをして、実践してもらいご協力頂けた 	<ul style="list-style-type: none"> 明るく、気になる匂いもなく、清潔に保たれている事業所の印象がある（他、同類意見1件） 解放的で入りやすい雰囲気になっている（他、同類意見1件） コロナ対策にも気を使われている 年に数回しか訪問しない方にとっては分からない・評価しづらい項目だった どんなしつらえ・環境にしたいのかの職員の考えを知りたい 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な施設内外の環境整備 今後もコロナ感染予防対策の環境を整えながらも季節感・生活感を取り入れ居心地が良く安全に過ごして頂ける環境づくりを継続していく 地域の方々にも実際の活動風景や実施している環境整備の内容の見える化を工夫する（プライバシーの事もあるので遠目から写真を取り記録に残す）
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域ネットワーク連携と洗い出し サンクス駐車場で「朝市の開催」を実施 地域住民向けの「勉強会」「研修会」の実施や「よろず相談所の開催」 地域行事に積極的に参加し、普段の暮らしの中で気軽に立ち寄れる関係作りの構築 	<ul style="list-style-type: none"> コロナウイルスも要因のひとつにあり地域との連携・関わるのが困難だった 日々の業務等に追われ、地域資源の洗い出しなど計画的に進めることができなかった コロナウイルス感染予防対策のため、イベント行事・研修会等は中止とさせて頂いた（開催できるように新様式の検討が必要） コロナウイルスが原因で地域行事も少なかったが、防災訓練・地域環境美化活動などには積極的に参加させて頂けた 	<ul style="list-style-type: none"> どう地域と関わりたいのかサンクスが目指す姿を先ずしっかり見据えてはどうか 気軽に安心して相談、利用できる事業所になるため先ずは地域イベントに参加して地域の方々といさつを交わし関係づくりしてはどうか（伊夜比古神社などの祭りの見学など） コロナの関係で行事やイベントの参加が困難だったと考えられる（他、同類意見2件） 相談しやすい場所になっている 事業所にカフェがある事など知っている人が少ないので回覧板を利用して宣伝してはどうか カフェ、書店、子供の居場所など色々な人が集まれる施設 	<ul style="list-style-type: none"> 所長、主任にも協力を仰ぎ地域のイベント・行事（伊夜比古神社の祭りなど）に参加しコミュニケーションを深め、人間関係を築いていく 一事業所としてではなくサンクスという1軒の家族として地域と関わり親密になり頼れる存在を今後も目指す 回覧等を使い、サンクスの事を宣伝させて頂き、地域の方々にもっと知って頂く（カフェ・書店・年間行事計画など） 地域のイベントや行事に出向き出張よろず相談所を開催させて頂く 来年度はサンクスでのイベントや勉強会の開催もできるように予防対策を万全にした開催

			(街) になっていくよう努力していると思う	方法を検討し実施する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズに応じて「敬老会」「組長の仕事」「地区の清掃当番」等の協力 ・多角的視点からのアセスメントの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズに応じて、独居の方の買い物やゴミ出しの支援を一緒に行なったり、利用者の思いに沿って必要であればご近所の方との関わりを繋ぐ支援などを行なった 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の昔語りをできる利用者がいれば何かの行事等で地域の祭の話などしてもらえればいいと思う ・地域との関わりが持てていると思う、近所の心配な方への対応は他機関との連携にてお願いします ・コロナ禍で困難だと思うができる範囲でやって頂いていると思う ・利用者の状態、事情により地域との関わりが必要な方、そうでない方がいるのではないか、利用者全員が地域と関わらなければならないのか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者会議等で利用者・家族に地域との関わりについてのニーズを確認し把握するその思いに沿って具体的な支援の計画をし実行していく ・運営推進会議で地域との関わりに対してのニーズがある方や必要な場合の方の事例報告をさせて頂いたり、必要でない方などに対しての関わりかたは地域の方々にもアドバイス頂きながら取り組んで行く
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・「小規模多機能」を知って頂く為に運営推進会議の時間を使って勉強会を実施。 ・小規模連絡会に各事業所の評価結果を持ち寄り共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の運営推進会議の際、時間を設けて「小規模多機能」を知って頂くための勉強会を開催した。その結果も踏まえて、より理解を深めて頂けるように他のサービスとの比較事例などを取り入れてはどうかという課題も浮かび上がった ・コロナ感染予防対策のため、小規模連絡会の開催は中止となっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模多機能の強みを伝えれば理解しやすいと思う ・地域との一体感がより進む会議になればいいと思う ・スタッフの人達の話の時々聞けたら良いと思う ・外部者は介護現場の日常の様子が分からない、具体的に知ってもらい評価できる工夫が必要(VTRで確認できたりなど) ・事業所の取組、会議を活かした取組について説明してもらい理解でき、よくやっていると思う(他、同類意見2件) ・利用者のやりたい事を一緒に取り組んでいる、ピアノの演奏もよかった 	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模の強み(特徴)を知って頂く為に他のサービスとの比較事例を寸劇動画などで分かりやすく説明できる工夫をする ・サンクスでのイベントや行事の開催にあたって、行ってみたいようなアイデアなど様々な意見を地域の方にお聞きしながら形にしていく ・看護、介護職員も会議に参加し日頃の話しをさせて頂いたり、写真や映像を見たりしながら日常の様子を知って頂く工夫をする

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と合同避難訓練の実施 ・非常災害時に備えた、備蓄品の準備と管理 ・防災訓練の継続実施と炊き出し訓練の計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染予防対策のため合同避難訓練が実施できなかったという理由もあったが実現するための積極的な計画や行動が足りなかった ・非常災害に備えた、備蓄品の準備と管理は常時行えている ・日中に火災が起こった場面を想定した訓練と夜間職員一人体制の場面を想定した防災訓練を実施した 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との合同避難訓練を行ない連携をとってもらえれば安心 ・防災の計画や取り組みについて知っている人がすくなかった、防災訓練の様子をビデオで皆が視聴できれば取り組んでいる内容も知れるし評価しやすい（他、同類意見1件） ・防災をテーマにした地域向けの研修もいいかと思う ・備蓄品の固定に力を入れて頂きたい ・コロナのような感染症も災害のひとつだと思うので、感染症に対する事業所としての対策もあらかじめ考えてあったら安心 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災計画や取り組みの内容を知って頂く為に訓練の様子の写真など見ながら解説させて頂いたり、地域との合同避難訓練を計画し、実際に参加してもらい連携をとりながら知って頂く ・備蓄品のリスト作成や、避難場所としての具体的な計画内容などを地域の方にも情報共させて頂き頼りになる事業所を目指す ・保健所に助言頂いた内容を取り入れた感染予防対策を事業所全体で継続していく
----------------------------	---	--	--	---

